

消防機関へ通報する火災報知設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住所

氏名

用途	() 項								
延べ面積			m ²	階数	地上	階	地階	階	
火災通報装置	製造者名		品名・型式			設置場所			
						自動火災報知設備連動	有・無		
	遠隔起動装置等		設置場所 (個数 個)	(1) (4)	(2) (5)	(3) (6)			
	選択信号送出方式		DP方式 (10PPS、20PPS)・PB方式						
その他									
試験項目				種別・容量等の内容				結果	
外観試験	火災通報装置	本体	設置場所等	設置場所					
				周囲の状況・操作性	_____				
			設置状況	_____					
		構造・性能	_____						
		取扱表示等	_____						
		予備品等	_____						
		電源	常用電源		V		AH		
	予備電源		種別	NiCd ・ その他 ()					
		設置状況	_____						
	遠隔起動装置等	設置場所等	設置場所						
			周囲の状況・操作性	_____					
		設置状況	_____						
		構造・性能	_____						
	取扱表示等	_____							
その他	発信機	設置場所等							
		操作部		床面等からの高さ		m			
		構造・性能		_____					
	予備品等		_____						
標識	標識板								

試験項目			種別・容量等の内容	結果		
機能試験	火災試験	通報機能	手動起動装置	_____		
			遠隔起動装置	_____		
		試験	※優先通報機能	_____		
			※通報頭出し機能	_____		
			蓄積音声情報機能	_____		
			※再呼び出し機能	_____		
	通話試験	※通話	通話機能等 (特定火災通報装置を除く。)	消防機関側からの呼返し状況	_____	
				不応答時の通報継続状況	_____	
				切替状況	_____	
				通話中断時の呼返し状況	_____	
		試験	通話機能等 (特定火災通報装置に限る。)	ハンズフリー通話への移行状況	_____	
				切替状況	_____	
				電話回線の保持状況	_____	
		モニター機能	_____			
	電源試験	電源の自動切替機能	_____			
		電圧		V		
	その他	作動試験	受信完了時間		sec	
			音響装置の作動状況	_____		
使用試験装置						
備考	通報内容： 					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 ※印の試験は「火災通報装置の基準」(平成8年消防庁告示第1号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略できる。
- 3 結果の欄には、良否を記入すること。
- 4 配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 5 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。